

事情説明書（財産分与）

この書類は、申立ての内容に関する事項を記載していただくものです。あてはまる事項にチェックをつけ、空欄に具体的に記入して、申立ての際に提出してください。

なお、この書類は、相手方には送付しませんが、相手方から申請があれば、閲覧やコピーが許可されることがあります。

<p>1 今回あなたがこの申立てをした「きっかけ」「いきさつ」を書いてください。</p>	
<p>2 調停ではどのようなことで対立すると思われませんか。（該当するものに、チェックしてください。複数可。）</p>	<p><input type="checkbox"/> 婚姻（同居）・別居の時期</p> <p><input type="checkbox"/> 婚姻（同居）期間中に形成した財産の内容</p> <p><input type="checkbox"/> 婚姻（同居）期間中に形成した財産の評価額</p> <p><input type="checkbox"/> 婚姻（同居）期間中に形成した財産につき、その形成に対する寄与・貢献度</p> <p><input type="checkbox"/> 財産の分与方法</p> <p><input type="checkbox"/> その他（ ）</p>

令和 年 月 日 申立人 _____ 印

連絡先等の届出書

1 送付場所

標記の事件について、書類は次の場所に送付してください。

申立書記載の住所のとおり

申立書記載以外の下記の場所

〒

場所： _____

場所と本人との関係：住所 就業場所（勤務先）

その他 _____

2 平日昼間の連絡先

携帯電話番号： _____

固定電話番号（自宅/勤務先）： _____

どちらに連絡があってもよい。

できる限り、携帯電話/固定電話への連絡を希望する。

裁判所から固定電話に連絡するとき、電話に出られた方に「裁判所」と名乗ってよいですか。

よい よくない

* 1, 2について非開示を希望する場合には、非開示の希望に関する申出書を作成して、その申出書の下に本書面をステープラー（ホチキスなど）などで付けて一体として提出してください。

* 連絡先等について非開示を希望する場合には、原則として、開示により当事者や第三者の私生活・業務の平穏を害するおそれがあると解し、開示することはしない取り扱いになっておりますので、その他の理由がなければ、非開示の希望に関する申出書の第2項（非開示希望の理由）に記載する必要はありません。

令和 年 月 日

申立人/相手方 氏名： _____ 印

進行に関する照会回答書（申立人用）

この書面は、調停を進めるための参考にするものです。あてはまる事項にチェックをつけ(複数可)、空欄には具体的な事情等を記入して、申立ての際に提出してください。

<p>1 この申立てをすすめる前に相手方と話合ったことがありますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> ある。(そのときの相手方の様子にチェックしてください。)</p> <p style="padding-left: 20px;"> <input type="checkbox"/> 感情的で話し合えなかった。 <input type="checkbox"/> 冷静であったが、話し合いはまとまらなかった。 <input type="checkbox"/> 態度がはっきりしなかった。 <input type="checkbox"/> その他 () </p> <p><input type="checkbox"/> ない。(その理由をチェックしてください。)</p> <p style="padding-left: 20px;"> <input type="checkbox"/> 全く話し合いに応じないから。 <input type="checkbox"/> 話し合っても無駄だと思ったから。 <input type="checkbox"/> その他 () </p>
<p>2 相手方は調停に出席すると思いますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 出席すると思う。 (理由等があれば、記載してください。)</p> <p><input type="checkbox"/> 出席しないと思う。</p> <p><input type="checkbox"/> 分からない。</p>
<p>3 調停での話し合いは円滑に進められると思いますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 進められると思う。 (理由等があれば、記載してください。)</p> <p><input type="checkbox"/> 進められないと思う。 <input type="checkbox"/> 感情的になっている。 <input type="checkbox"/> 意見が違いすぎる。</p> <p><input type="checkbox"/> 分からない。 <input type="checkbox"/> その他 ()</p>
<p>4 この申立てをすすめることを相手方に伝えてありますか。</p>	<p><input type="checkbox"/> 伝えた。</p> <p><input type="checkbox"/> 伝えていない。 <input type="checkbox"/> すぐ知らせる。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせるつもりはない。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせにくい。</p>
<p>5 相手方の暴力等がある場合に、記入してください。</p>	<p>1 相手方の暴力等はどのような内容ですか。 <input type="checkbox"/> 大声で怒鳴る・暴言をはく。 <input type="checkbox"/> 物を投げる。 <input type="checkbox"/> 殴る・蹴る。 <input type="checkbox"/> 凶器を持ち出す。 (1) それはいつ頃のことですか。 ــــــــــــــــــــــــــــــــ 頃 から ــــــــــــــــــــــــــــــــ 頃 まで (2) その間の頻度はどのくらいですか。 <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に 回位 <input type="checkbox"/> 月に 回位</p> <p>2 相手方の暴力等が原因で治療を受けたことはありますか。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある (ケガや症状等の程度)</p> <p>3 配偶者暴力に関する保護命令について、該当するものをチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定はない。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定である。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、まだ結論は出ていない。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、認められなかった。 <input type="checkbox"/> 認められた。 ※保護命令書の写しを提出してください。</p> <p>4 相手方の調停時の対応について <input type="checkbox"/> 裁判所で暴力をふるうおそれはない。 <input type="checkbox"/> 申立人と同席しなければ暴力をふるうおそれはない。 <input type="checkbox"/> 裁判所職員や第三者のいる場所でも暴力をふるうおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所への行き帰りの際に暴力をふるうおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所に刃物等の危険物を持ってくるおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所へ薬物、アルコール類を飲んでくるおそれがある。</p>
<p>6 調停期日の差し支え日等があれば書いてください。 ※ 調停は平日の午前または午後に行われます。</p>	<p>申立人の差し支え日（1か月後程度先で差し支える日があれば記入してください。） 月 日 月 日 月 日</p> <p>相手方の差し支え日（1か月後程度先で差し支える日が分かれば記入してください。） 月 日 月 日 月 日 (※分からなければ記載しなくてもかまいません。)</p>
<p>7 調停を進めるに当たり裁判所に配慮を求めることがあれば記入してください。</p>	
<p>8 秘匿情報について (非開示の希望に関する申出書と一体として提出する「連絡先等の届出書」に記載のものを除く)</p>	<p>非開示の希望に関する申出書と一体として提出する書面に記載した情報以外にも、相手方に知られたくない情報(例:住所・居所、勤務先、電話番号、子供の幼稚園とか学校など)が <input type="checkbox"/> ある (この場合は、改めて別途書面をご提出いただきます。) <input type="checkbox"/> ない</p>

令和 年 月 日 申立人 代理人

印

送達場所の届出について

山形家庭裁判所調停係

裁判所があなた宛てに書類を送付する際に、裁判所が送付する書面のほとんどは普通郵便で送付しますが、審判、決定及び調書の謄本等は、特別送達郵便（配達担当者が対面で郵便物を渡し、受領印等をいただく方法）等で送達する場合がありますので、今後、裁判所があなた宛てに書類を送付や送達する際の書類の送達場所を教えてください。必要があります。

記載するにあたっては、方書きがある場合は方書きを、集合住宅の場合は、建物名・部屋番号名まで、特に勤務先の場合には、社名・店名まで正確に記載してください。

送達場所は、日本国内に限ります。

送達場所として届け出た場所に通常あなたがない場合で、ほかの方に書類を受け取ってもらいたい場合には、その方を送達受取人として届け出ることができます。

送達場所の届出があった場合は、以後の送達は、その届出場所にあててなされます。

送達場所として届け出た場所宛てに裁判所が書面を送達したところ、不在や転居等の理由により実際に受領しなかったときでも、その書面を受け取ったものとして扱われることがありますので、記載にあたってはご注意ください。

この「送達場所の届出書」の非開示を希望する場合には、「非開示の希望に関する申出書」に必要事項を記入して、この届出書の上にステープラー（ホチキスなど）で付けて一体として提出してください。

また、一度届け出た内容に変更が生じた場合、書面で送達場所等の変更を届け出ない限り、届出のあった住所等に送達をすることになりますので、この「送達場所の届出書」の「変更届」欄にチェックを入れた上で必要事項を記入し、必要に応じて「非開示の希望に関する申出書」を添付して、速やかに提出してください。

令和 年 (家イ) 第 号

送達場所の届出書(□変更届)

山形家庭裁判所 御中

1 送達場所

標記の事件について、書類は次の場所に送達してください。

- 申立書記載の住所のとおり
 申立書記載以外の下記の場所

〒

場所： _____

場所と本人との関係： 住所 就業場所(勤務先)

その他 _____

2 送達受取人(1で「その他」を選択した場合には、必ず記載してください。)

_____ (氏名) _____ (あなたとの関係)

3 平日午前8時30分から午後5時頃までの連絡先

携帯電話番号： _____
↓
固定電話番号(□自宅/□勤務先)： _____

- できる限り、携帯電話/固定電話への連絡を希望する。

裁判所から固定電話に連絡するとき、電話に出られた方に「裁判所」と名乗ってよいですか。

よい よくない

送達場所として届け出た場所宛に裁判所が書面を送達したところ、不在や転居等の理由により実際に受領しなかったときでも、その書面を受け取ったものとして扱われることがありますので、ご注意ください。

1ないし3について非開示を希望する場合には、非開示の希望に関する申出書を作成して、その申出書の下に本書面をステープラーで付けて一体として提出してください。

送達場所等について非開示を希望する場合には、原則として、開示により当事者や第三者の私生活・業務の平穏を害するおそれがあると解し、開示することはしない取り扱いになっておりますので、その他の理由がなければ、非開示の希望に関する申出書の第2項(非開示希望の理由)に記載する必要はありません。

令和 年 月 日

申立人/相手方 氏名： _____ 印

進行に関する照会回答書（申立人用）

この書面は、調停を進めるための参考にするものです。あてはまる事項にチェックをつけ(複数可)、空欄には具体的な事情等を記入して、申立ての際に提出してください。

1 この申立てをする前に相手方と話したことがありますか。	<input type="checkbox"/> ある。(そのときの相手方の様子をチェックしてください。) <input type="checkbox"/> 感情的で話し合えなかった。 <input type="checkbox"/> 冷静であったが、話し合いはまとまらなかった。 <input type="checkbox"/> 態度がはっきりしなかった。 <input type="checkbox"/> その他 () <input type="checkbox"/> ない。(その理由をチェックしてください。) <input type="checkbox"/> 全く話し合いに応じないから。 <input type="checkbox"/> 話し合っても無駄だと思ったから。 <input type="checkbox"/> その他 ()
2 相手方は調停に出席すると思いますか。	<input type="checkbox"/> 出席すると思う。 (理由等があれば、記載してください。) <input type="checkbox"/> 出席しないと思う。 <input type="checkbox"/> 分からない。
3 調停での話し合いは円滑に進められると思いますか。	<input type="checkbox"/> 進められると思う。 (理由等があれば、記載してください。) <input type="checkbox"/> 進められないと思う。 <input type="checkbox"/> 感情的になっている。 <input type="checkbox"/> 意見が違いすぎる。 <input type="checkbox"/> 分からない。 <input type="checkbox"/> その他 ()
4 この申立てをすることを相手方に伝えていますか。	<input type="checkbox"/> 伝えた。 <input type="checkbox"/> 伝えていない。 <input type="checkbox"/> すぐ知らせる。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせるつもりはない。 <input type="checkbox"/> 自分からは知らせにくい。
5 相手方の暴力等がある場合に、記入してください。	1 相手方の暴力等はどのような内容ですか。 <input type="checkbox"/> 大声で怒鳴る・暴言をはく。 <input type="checkbox"/> 物を投げる。 <input type="checkbox"/> 殴る・蹴る。 <input type="checkbox"/> 凶器を持ち出す。 (1) それはいつ頃のことでか。 頃 から 頃 まで (2) その間の頻度はどのくらいですか。 <input type="checkbox"/> 毎日 <input type="checkbox"/> 週に 回数 <input type="checkbox"/> 月に 回数 2 相手方の暴力等が原因で治療を受けたことはありますか。 <input type="checkbox"/> ない <input type="checkbox"/> ある(ケガや症状等の程度) 3 配偶者暴力に関する保護命令について、該当するものをチェックしてください。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定はない。 <input type="checkbox"/> 申し立てる予定である。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、まだ結論は出ていない。 <input type="checkbox"/> 申し立てたが、認められなかった。 <input type="checkbox"/> 認められた。 ※保護命令書の写しを提出してください。 4 相手方の調停時の対応について <input type="checkbox"/> 裁判所で暴力をふるうおそれはない。 <input type="checkbox"/> 申立人と同席しなければ暴力をふるうおそれはない。 <input type="checkbox"/> 裁判所職員や第三者のいる場所でも暴力をふるうおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所への行き帰りの際に暴力をふるうおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所に刃物等の危険物を持ってくるおそれがある。 <input type="checkbox"/> 裁判所へ薬物、アルコール類を飲んでくるおそれがある。
6 調停期日の差し支え日等があれば書いてください。 ※ 調停は平日の午前または午後に行われます。	申立人の都合が悪い日 (1か月後程度先で都合が悪い日があれば記入してください。) 月 日 月 日 月 日 相手方の都合が悪い日 (1か月後程度先で都合が悪い日が分かれば記入してください。) 月 日 月 日 月 日 (※分からなければ記載しなくてもかまいません。)
7 調停を進めるに当たり裁判所に配慮を求めることがあれば記入してください。	
8 秘匿情報について (非開示の希望に関する申出書と一体として提出する「送達場所の届出書」に記載のものを除く)	非開示の希望に関する申出書と一体として提出する書面に記載した情報以外にも、相手方に知られたくない情報(例:住所・居所、勤務先、電話番号、子供の幼稚園とか学校など)が <input type="checkbox"/> ある(この場合は、改めて別途書面をご提出いただきます。) <input type="checkbox"/> ない

令和 年 月 日 申立人 代理人

印